

仕 様 書

1 業務名称 大津市都市計画システム構築及び更新業務並びにシステム運用業務

2 準拠法令

本業務にあたっては、本仕様書によるほか関係法令に準拠して行うものとする。

- (1) 測量法
- (2) 国土交通省公共測量作業規程（国土交通省大臣官房技術調査課監修）
- (3) 大津市公共測量作業規程
- (4) 地理空間情報活用推進基本法
- (5) 地理空間情報標準第2版（国土交通省国土地理院）
- (6) 行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律
- (7) 著作権法
- (8) 情報通信ネットワーク安全・信頼性基準（郵政省告示第73号）
- (9) 大津市個人情報保護条例
- (10) 大津市「共用空間データ製品仕様書」
- (11) 大津市財務規則
- (12) その他関係法令、規定、通達等

3 業務の目的

本市では、平成16年度より、都市計画業務支援システム及び都市計画窓口支援システムを構築・運用し、行政事務の効率化、市民サービスの向上を推進している。また、平成21年度に屋外広告物にかかる許可及び屋外広告業者の登録等の一連の業務を適正かつ迅速に行うため屋外広告物管理システムを構築し、事務処理を行っている。

本業務は、現行の都市計画業務支援システム、都市計画窓口支援システム及び屋外広告物管理システム（本仕様書では、それらを総称して「都市計画システム」という。）の契約満了に伴い新たなシステムの構築、更新（リプレース）を行うとともに、システム運用を行い、業務の更なる効率化・高度化及び行政サービスの向上を図ることを目的とする。

4 業務概要

本業務は、都市計画システム構築及び更新業務並びにシステム運用業務より構成される。

4-1 都市計画システム構築及び更新業務

本業務の概要は、以下のとおりとする。

- (1) 計画準備
- (2) 都市計画システム構築・更新
 - ①都市計画業務支援システム
 - ②都市計画窓口支援システム
 - ③屋外広告物管理システム
- (3) 移行対象データ等検証及び調整
- (4) 都市計画システム移行調整
- (5) 都市計画システム環境設定
- (6) 都市計画システム操作マニュアル作成
- (7) 都市計画システム操作研修
- (8) 打合せ協議

4-2 都市計画システム運用業務

本業務の概要は、以下のとおりとする。

- (1) 都市計画システムサービス提供
- (2) 都市計画システム運用保守・管理

5 履行期間

本業務の履行期間は以下のとおりとする。

- (1) 都市計画システム構築及び更新業務
契約締結日から令和8年2月末日までとする。
ただし、令和8年2月に仮稼動及び調整期間を設けること。

- (2) 都市計画システム運用業務

令和8年3月1日から令和8年3月31日までとする。
なお、それ以降のシステム運用については、委託者と受託者の双方が協議及び契約の上、都市計画システムを継続利用することができるものとし、その際には、前記「4-2 (1) 都市計画システムサービス提供」及び「同 (2) 都市計画システム運用保守・管理」のほか、都市計画決定等に伴うデータ更新 (年3回) や地番図及び地形図等の更新 (年1回) 等のシステムサポートも実施するものとする。

6 都市計画システム構築及び更新業務

6-1 業務の基本方針

- (1) 都市計画窓口支援システムはスタンドアロン方式での構築とするが、都市計画業務支援システム及び屋外広告物等管理システムについてはLGWAN-ASP方式で構築するものとする。
- (2) 本業務で利用するセットアップ対象ハードウェアは別途、本市がリース契約を行う予定である為、ハードウェア構成については、その業務の契約者と別途協議するものとする。

6-2 業務内容

6-2-1 計画準備

都市計画システムを整備するにあたり、委託者のインフラ環境、ネットワーク構成等の把握、各種システムの要件を確認し、工程計画の立案、業務体制の構築を行い、実施計画書として取りまとめること。

6-2-2 都市計画システム構築・更新

(1) 都市計画業務支援システム

都市計画業務支援システムにかかるデータ搭載、システム構築について、次の要求を満たすものとする。

- ① 都市計画業務支援システムの機能要件は添付資料2に記載の機能を原則全て満たすものとする。
- ② 都市計画業務支援システムの稼働要件は以下を基本とする。

NO	項目	内容
1	利用方法	LGWAN-ASP方式
2	通信手段	LGWAN回線を使用する。
3	利用端末	都市計画課職員PC

- ③ GIS基本機能である地図の拡大/縮小や移動の表示速度やメニューボタンの操作感については、庁内での地理情報の利用が円滑に行えるレスポンスを有すること。
- ④ 都市計画業務支援システムの運用性、拡張性を最大限に高めるためデータ相互流通を考慮し、データ交換等が容易なシステムであること。
- ⑤GISからの出力図の地図の品質について、各種図面の注記表現が鮮明に読み取れること。
- ⑥都市計画業務支援システムは、3ライセンス以上の同時接続を可能とすること。また、将来的にライセンスの変動が可能な構築とすること。

(2) 都市計画窓口支援システム

都市計画窓口支援システムにかかるデータ搭載、システム構築について、次の要求を満たすものとする。

- ① 都市計画窓口支援システムの機能要件は添付資料3に記載の機能を原則全て満たすものとする。
- ② 都市計画窓口支援システムの稼働要件は以下を基本とする。

NO	項目	内容
1	利用方法	スタンドアロン方式（2台）
2	通信手段	既存庁内回線を使用しない。
3	利用端末	デスクトップPC（タッチパネルモニター）2台

- ③ タッチパネルのアイコンボタンにて地図の拡大/縮小、画面の移動が可能であること。
- ④ 地図の拡大/縮小、移動の表示速度やメニューボタンの操作性については、現行システムと同等以上であること。
- ⑤ 本市が調達する課金装置を設置すること。課金装置は本システムと連動するものとし、現行システム（富士ゼロックス株式会社製 Coinkit9）と同等以上（令和3年11月1日発行の500円硬貨および令和6年7月3日発行の紙幣に対応するとともにインボイス対応すること。）であること。

(3) 屋外広告物管理システム

屋外広告物及び屋外広告業並びに違反広告物の台帳管理機能と地図管理機能を備えたシステムを構築するものとし、屋外広告物管理システムにかかるデータ搭載、システム構築については、次の要求を満たすものとする。

- ① 屋外広告物管理システムの機能要件は添付資料4に記載の機能を原則全て満たすものとする。
- ② 屋外広告物管理システムの稼働要件は以下を基本とする。

NO	項目	内容
1	利用方法	LGWAN-ASP方式
2	通信手段	LGWAN回線を使用する。
3	利用端末	都市計画課職員PC

- ③ 屋外広告物管理システムと都市計画業務支援システムの地図管理機能は、共通のインターフェースで行えるものとする。
- ④ 屋外広告物管理システムは、データベースの管理者機能を有するものとする。
- ⑤ 屋外広告物管理システムは、申請情報等その他必要な基本情報を入出力できる機能を有するとともに、屋外広告物の台帳情報が地図上のポイントと連動し、物件と位置情報を一元管理できるものとする。
- ⑥ 屋外広告物管理システムは、10ライセンス以上の同時接続を可能とすること。また、将

的にライセンスの変動が可能な構築とすること。

- ⑦ 屋外広告物管理システムの台帳閲覧用機能はPCへのインストールを必要としないこと。
- ⑧ 屋外広告物管理システムに連動する許可証票（大・小）の印刷が行えること。

(4) 都市計画システム基本要件

- ① Web 型の都市計画業務支援システム及び屋外広告物管理システムとして運用することを想定して開発されたパッケージ製品等を使用して構築すること。
- ② 容易な操作性とユーザインターフェースに優れた処理画面を有すること。
- ③ 利用者がストレスなく操作ができるよう動作速度が優れていること。
- ④ 情報の相互利用を可能とするため、Shape 形式でのデータインポート及びエクスポート機能を有すること。
- ⑤ 標準座標系は世界測地系とすること。
- ⑥ バージョンアップなどの方法により概ね5年程度の期間において最適な状態で利用できること。昨今の ICT 環境の急速な変化に迅速に対応できること。
- ⑦ 令和8年3月1日から都市計画システムの本稼働が開始できること。
- ⑧ GISについては、プラグイン等の特別なソフトのダウンロードや Java アプレットなど使用機種に制限を与えるようなものがないこと。（アクセシビリティ対応は除く。）
- ⑨ 運用時間は、24時間365日とする。（定期メンテナンス等の計画停止を除く。）
- ⑩ 利用者が初めて GIS を利用する場合でも、直感的に基本操作（検索・閲覧・印刷等）ができ、迅速な電話・窓口対応ができることとする。
- ⑪ 委託者がシステムの OS・ソフトウェア・GIS・エンジン・機器等の保守期限を考慮する必要が無く、長期的（概ね5年程度）に利用できるものとする。
- ⑫ 今後、クライアント環境(OSおよび、ブラウザ等)がバージョンアップしていくことも考慮し、現行から最新バージョンまでのすべてに対応するものとする。
- ⑬ データセンター側にバックアップ機能を有し、バックアップ先についても情報セキュリティ対策を十分に講じるものとする。

(5) システム導入環境

本業務において使用するシステム導入環境は以下のとおりである。

- ① 庁舎内回線：無線 LAN 600Mbps (Wi-Fi6 規格、802.11ax)
 - ② LGWAN 回線：100Mbps
 - ③ 都市計画業務支援システム及び屋外広告物管理システムの利用端末情報：Windows 10 Pro (x64) Windows11 Pro (x64)、CPU：Intel(R) Core(TM) i5-1135G7、Intel(R) Core(TM) i5-1345U 等、メモリ：8GB～16GB
 - ④ウイルス対策ソフト：APEXONE
 - ⑤利用ブラウザ：Microsoft Edge、Googlechrome
- ※ただし、回線速度を保証するものではない。
※庁内環境の変更に伴い OS、ウイルス対策ソフト、ブラウザについては変更となる可能性があります。
※上記③から⑤は、都市計画課職員 PC に関する内容である。

(6) システムサービス要件

(ア) ASP サービス要件

都市計画業務支援システム及び屋外広告物管理システムの LGWAN 回線を利用した通信方式の詳細な利用条件、サービスレベルについては SLA(Service Level Agreement)として、詳細は委託者と受託者にて協議の上、締結するものとする。また、本業務期間以降、都市計画システムを継続利用する場合は、SLA 要件について毎年度末に協議により、見直しを行うものとする。

(イ) データセンター要件

本業務で利用するデータセンターは以下の要件を満たすものとする。

㊦ データセンター基本要件

- ① データセンターは日本国内に立地していること。
- ② 水防法に基づく浸水想定区域に指定されていないこと。
- ③ 機器設置場所は、有人受付などにより、許可されていない者の立入を排除する等のセキュリティ対策をおこなっていること。
- ④ 24時間365日運用を行っていること。
- ⑤ 委託者からの請求により管理記録の閲覧および、現地立ち入り調査等に応じなければならない。

㊧ 耐震性

- ① 現行建築基準法で規定されている耐震性能を満足すること、または、支持基盤まで基礎杭の打ち込み済み等、地震に対しての対策が講じられていること。
- ② 建物骨組みに取り付けた制震装置により地震エネルギーを吸収し、建物の揺れを小さくするなどの地震対策をおこなっていること。
- ③ 震度6強の地震において倒壊しない制震ラックを採用すること。

㊨ 耐火性

- ① 現行建築基準法に規定されている耐火建築物または準耐火建築物であること。
- ② 自動火災報知システムが適切に設置されていること。
- ③ 機器に影響を与えない自動消火設備(窒素ガス消火設備等)を有し、消火活動時にマシンを最大限保護する設計であること。

㊩ 電源性能

- ① 主電源は電力会社から複数系統で受電されていること。
- ② 無停電電源装置および非常用発電設備により、無停電で電源を供給できること。
(停電時で48時間以上連続運転が可能であること。また、緊急時の非常用発電設備への供給体制が整っていること。)

㊪ 冗長化性能

- ① サーバは冗長化をおこない、サーバ本体の故障時などには、他のサーバに切り替えを行い、継続運用が可能であること。

6-2-3 移行対象データ等検証及び調整

現在、都市計画システムで使用しているGISエンジンはArcGISであり、受託者は貸与する地図データの展開及び検証を行い、必要に応じて変換等作業を実施し、今回構築する都市計画システムに搭載するものとする。搭載する移行対象データ及び移行手順等については下記のとおりとする。

- (1) 委託者が提供する添付資料1に記載の移行データを対象とし、提供する地図データの形式は、shape形式を標準とする。ただし、移行作業時には予定数が変動する可能性があるため、留意し対応すること。
- (2) 受託者は、移行後の地図データが、都市計画システム上で正常稼働するよう検証を行い、委託者にデータ検証結果を報告するものとし、移行前後のデータ数及びファイル数を取りまとめたデータ移行作業報告書を委託者に提出し、その承認を得るものとする。
- (3) 委託者が指示する指定期日までにデータ検証を受け、合格しなければならない。
- (4) 検証結果に不備がある場合には、受託者の責任によりデータ修正を行い、委託者が指定する期日迄に再検証を受け、その承諾を得るものとする。

工程	移行手順
移行対象データ調査	<ul style="list-style-type: none"> ・データ移行に際し、データ更新の方法・頻度等をヒアリング調査し、実施計画の中に移行計画を記載 ・現行システム搭載データの情報（種類・形式・データ構造・属性有無・レイヤ構成等）を調査・整理 ・システム設定情報（ユーザ情報・アクセス権等）を調査・整理
移行データの分析・分類	・現行システム搭載データの利用方法（背景地図データ/主題図データ）に応じて分類
移行対象データの協議・選定	・市と移行対象データを協議・選定
データ移行スケジュールの策定	・利用方法に応じて分類された移行対象データ毎に、移行スケジュールを策定
データ移行の実施	・現行システムから新システムへのデータ移行を実施
移行データの検査	・データ移行後の検査（過不足や位置ズレがないか等）を実施
データ移行作業報告書作成	・データ検証結果、移行前後のデータ数、ファイル数等を取りまとめたデータ移行報告書を作成

6-2-4 都市計画システム移行調整

- (1) 現行都市計画システム移行については、実施計画の中に移行計画を記載し安全で確実なシステム移行を実施すること。
- (2) 現行都市計画システムとの並行運用や切替え時期について、切替えに不都合が生じた場合のリスク対策も含めて計画すること。
- (3) 本業務で整備する都市計画システムについて、運用環境へのデータ設定、運用テストを行うこと。
- (4) 受託者は、都市計画システム本稼働前に、都市計画システムの仮稼働（テスト環境の構築）を行い、表示時間、表示内容、システム機能について確認し、委託者の仕様を満たすよう各種調整を実施すること。なお、確認項目の詳細は委託者と協議し、決定するものとする。

6-2-5 都市計画システム環境設定

- (1) 都市計画システムの運用に先立ち、委託者と受託者にて十分に協議の上、パスワード、IPアドレスおよびユーザ単位での運用データのセキュリティ制御ならびにユーザ権限設定等の初期設定を以下のとおり実施するものとする。
- (2) 各ユーザおよび各レイヤ(データ)に対して、閲覧や編集等の可否に関する権限や印刷および編集機能等の利用可否に関する権限などの設定を実施すること。
- (3) 既存ネットワークにおけるDNSサーバ、ネットワーク機器のポート設定およびファイアウォールの設定を確認し、システムを設定するものとする。
- (4) 都市計画システムの構築にあたっては、受託者の情報セキュリティポリシー等に準拠したうえで、必要となるセキュリティ対策を講じること。
- (5) システム障害および天災等が発生した場合に、速やかにデータを復旧できるよう、バックアップ対策を講じること。
- (6) 不正行為・監視、情報漏洩対策として、ログ取得（ユーザ認証と操作ログ）、クライアント端末にデータ保持させない仕組み（暗号化されたキャッシュ等は除く）が可能であること。

6-2-6 都市計画システム操作マニュアル作成

- (1) 都市計画システム操作マニュアルは、都市計画業務支援システム、都市計画窓口支援システム、屋外広告物管理システムに分類し、管理者及び一般職員向けにマニュアルを作成するものとする。
- (2) 作成したシステム操作マニュアルは、各システムで閲覧できるようにすること。

6-2-7 都市計画システム操作研修

都市計画システムの導入にあたり、受託者は利用者（市職員）に対して操作研修を実施するものとする。研修では、GISを利用したことがない職員でも操作手順等がわかるように、システム操作マニュアルのほかに研修用資料を準備し、利用者に配布すること。

- (1) 操作研修では、システムの操作方法だけでなく、本業務の趣旨や運用方法など業務の効果を最大化するための研修となるよう創意工夫すること。
- (2) 会場の手配、職員への通知などは委託者が実施するが、必要機材・時間・タイムスケジュール等は事前に受託者から委託者へ相談し、協議の上、決定すること。

6-2-8 打合せ協議

- (1) 本業務の履行にあたっては、実施計画書で定める工種毎に定期打合せを実施する。
- (2) 打合せ場所は、委託者の指示する場所とする。
- (3) 打合せ結果については、打合せ記録簿を作成し、速やかに委託者に提出し、相互確認を行う。

6-3 管理技術者及び照査技術者

受託者は、社団法人日本測量協会が認定する空間情報総括監理技術者の資格を有した者を管理技術者及び照査技術者に選任し、氏名を書面で委託者に通知すること。

6-4 工程管理

管理技術者は、着手後すみやかに実施工程表を提出するものとし、既に委託者に提出した実施工程表に変更が生じ、その内容が重要な場合には、その都度変更した実施工程表を提出し、委託者の承認を得なければならない。また、実施工程表について委託者が特に指示をした場合には、さらに細部の実施工程表を提出しなければならない。特に時期の定められた箇所及び項目については、委託者と事前に協議し、工程の進捗を図らなければならない。

6-5 提出書類

本業務を実施するにあたり、受託者は以下の書類を提出すること。

- (1) 実施計画書
- (2) 着手届
- (3) 実施工程表
- (4) 管理技術者届出書
- (5) 照査技術者届書
- (6) 担当技術者届書
- (7) 空間情報総括監理技術者資格者証（写し）
- (8) I SMS（情報セキュリティマネジメントシステム）登録証明書（写し）
- (9) プライバシーマーク登録証明書（写し）
- (10) ISO/IEC27017クラウドサービスセキュリティ登録証明書（写し）

6-6 成果品及び検査等

6-6-1 成果品

本業務の成果品は以下のとおりとする。なお、電子媒体と記載している成果品については、HD D等のメディアに格納して納品すること。

- (1) 実施計画書
- (2) 打合せ記録簿
- (3) データ移行作業報告書
- (4) 各種搭載データ (Shape形式・電子媒体格納)
- (5) 都市計画業務支援システム
- (6) 都市計画窓口支援システム
- (7) 屋外広告物管理システム
- (8) 都市計画業務支援システム操作マニュアル
- (9) 都市計画窓口支援システム操作マニュアル
- (10) 屋外広告物管理システム操作マニュアル
- (11) 業務報告書
- (12) その他、委託者が指示した成果品

6-6-2 検査

- (1) 受託者は、本仕様書等に基づく成果品について、委託者の検査を受けなければならない。
- (2) この検査において成果品に不備な点が発見された場合は、受託者は速やかに自己の負担で指定期日までに、この成果品を修正し納入しなければならない。又、検査完了後においても、成果品に不備な点が発見された場合は、受託者は同様の処置をしなければならない。

6-6-3 成果品の帰属

本業務による成果品の著作権・所有権は、受託者及び第三者が保有する著作権・所有権を除き、全て委託者に帰属するものとする。

6-6-4 成果品の瑕疵

業務完了後、受託者の過失、疎漏による不良箇所が発見された場合は、委託者の指示により、受託者の負担において速やかに修正ならびに補足するものとする。

7 都市計画システム運用業務

7-1 業務の基本方針

- (1) 前記「6 都市計画システム構築、更新業務」において、導入した都市計画システムの運用を行う。具体的には、都市計画システムサービス提供及び都市計画システム運用保守・管理を行う。
- (2) 本業務で利用するセットアップ対象ハードウェアは別途、本市がリース契約を行う予定である為、ハードウェア構成については、その業務の契約者と別途協議するものとする。

7-2 業務内容

7-2-1 都市計画システムサービス提供

サービス提供を行うシステムの仕様は、前記「6-2-2 都市計画システム構築・更新(1) 都市計画業務支援システム」、「同(2) 都市計画窓口支援システム」、「同(3) 屋外広告物管理システム」のとおり。また、端末にソフトウェア等をインストールする必要がある場合は、職員

の異動等で利用する端末が変わる際、無償でインストール等の対応を行うこと。

都市計画システムの稼働に関する基本要件は、前記「6-2-2 都市計画システム構築・更新(4) 都市計画システム基本要件」のとおり。

サービス提供を行うシステムの利用環境は、前記「6-2-2 都市計画システム構築・更新(5) システム導入環境」のとおり。

サービス提供を行うシステムのサービス要件は、前記「6-2-2 都市計画システム構築・更新(6) システムサービス要件」のとおり。

7-2-2 都市計画システム運用保守・管理

都市計画システムで運用するソフトウェアおよび GIS データ、受託者のデータセンター内のシステム設備について、以下のとおり適切な運用保守・管理を行うこと。

(ア) 保守体制

- ① 問い合わせ対応および障害対応について、電話(9時~17時)およびメール(随時)による受付を行い、適切に対応をすること。
- ② 稼働時間内の安定したシステム提供および、システム設備監視を行うこと。
- ③ 委託者からの連絡受理から状況把握、解決、事後報告を実施可能な体制を構築し、運用保守体制を文書により明確にすること。
- ④ 連絡の手段は対面、電話、FAX、電子メール等とし、障害発生時には速やかにその原因を報告し、復旧に努めること。また、現地確認の必要がある場合には、速やかに現地へ到着すること。
- ⑤ 都市計画システムのソフトウェアについて、開庁日の8時40分から17時25分以外の時間帯は、あらかじめ本市が別途契約を行う機器の保守業者と連携を図り、連絡体制をとるものとする。加えて、連絡内容を連絡等のあった時間以降、直近の開庁日9時に確認できるような連絡体制とすること。

(イ) 保守内容

- ① 運用保守業務の範囲は、利用するシステムのソフトウェアとし、セキュリティに関する事項も含むこと。
- ② 定期点検を行うものとし、その頻度を実施計画書に位置づけること。本点検にあたっては事前に問題点等の確認を行ってから動作確認、機器の状況確認、その他を行うものとする。
- ③ 受託者は都市計画システムのバージョンアップに伴う情報提供を行うこと。
- ④ データや操作に関して委託者から問い合わせがあった場合は迅速かつ親身に対応すること。またシステムを運用していく上で、必要な情報の提供に努め、助言を求められた場合は速やかに対応すること。
- ⑤ 修正パッチ、セキュリティホール対策およびウイルス対策の日常管理を行うこととし、不正アクセス対策を講ずること。
- ⑥ 障害が発生した際は、迅速な復旧対応を行うとともに、速やかに障害発生状況、原因、対応等を記載した障害報告書を作成・提出することとし、障害対応後には恒久的な再発防止策を計画・実施すること。またデータセンター側では対応

できない場合は、解決のために現場に駆けつけ、状況確認・改善を行うこと。

- ⑦ 計画的にシステム停止する場合は委託者に事前通知すること。
- ⑧ 都市計画システム利用期間終了時に運用保守業務完了報告書を提出し、委託者の承認を受けること。その際、利用者やアクセス実績に関する統計集計、情報セキュリティ対策における実績および、システム停止実績等を記載した運用実績報告書を添付すること。

7-3 提出書類

本業務を実施するにあたり、受託者は以下の書類を提出すること。

- (1) 着手届

7-4 成果品及び検査等

7-4-1 成果品

本業務の成果品は以下のとおりとする。なお、電子媒体と記載している成果品については、HD D等のメディアに格納して納品すること。

- (1) 運用保守業務完了報告書
- (2) その他、委託者が指示した成果品

7-4-2 検査

- (1) 受託者は、本仕様書等に基づく成果品について、委託者の検査を受けなければならない。
- (2) この検査において成果品に不備な点が発見された場合は、受託者は速やかに自己の負担で指定期日までに、この成果品を修正し納入しなければならない。又、検査完了後においても、成果品に不備な点が発見された場合は、受託者は同様の処置をしなければならない。

7-4-3 成果品の帰属

本業務による成果品の著作権・所有権は、受託者及び第三者が保有する著作権・所有権を除き、全て委託者に帰属するものとする。

7-4-4 成果品の瑕疵

業務完了後、受託者の過失、疎漏による不良箇所が発見された場合は、委託者の指示により、受託者の負担において速やかに修正ならびに補足するものとする。

8 貸与資料

- (1) 委託者は、本業務の実施にあたり、必要な資料を受託者に貸与するものとする。
- (2) 受託者は、貸与資料の取り扱いについては十分に注意し、紛失、汚損、破損の無いよう慎重に取り扱わなければならない。また、貸与された資料等については、本業務完了後、速やかに委託者に返却しなければならない。

9 守秘義務

受託者は、本業務の遂行上知り得た内容について第三者に漏洩してはならない。

10 情報セキュリティ

- (1) 受託者は、本業務において取り扱う各種情報について、「大津市個人情報保護条例」及び「大津市個人情報保護条例施行規則」の決定事項に基づき、適切な処置を施すものとし、それ

らの取り扱いには十分注意するものとする。

- (2) 受託者は、本業務にかかる個人情報の漏洩、紛失又は改ざんの防止その他個人情報の適正な管理のため、ISMS（情報セキュリティマネジメントシステム）、プライバシーマーク及びクラウドサービスセキュリティに準拠した適切な個人情報管理体制とセキュリティ体制を確保し業務を遂行しなければならない。そのため、受託者は本業務における当該管理体制について業務着手時に提出する実施計画書に記載し、委託者の承認を得なければならない。また、受託者はその証として審査登録されている証明書を委託者に提出し、承認を得るものとする。

11 損害の賠償

本業務の実施期間中において、受託者が委託者及び第三者に損害を与えた場合は、直ちに委託者にその状況及び内容を連絡し、委託者の指示に従うものとする。損害賠償などの責任は、受託者が負うものとする。

12 疑義

本仕様書に記載のない事項及び疑義が生じた場合は、委託者と受託者が協議の上、受託者は委託者の指示に従い、業務を遂行するものとする。

(添付資料 1)

移行データ一覧

NO	カテゴリ	移行レイヤ数	都市計画業務支援システム	都市計画窓口支援システム	屋外広告物管理システム
1.	背景図	44レイヤ	○	○	
2.	地番図	1レイヤ	○		
3.	図面枠	3レイヤ	○		
4.	航空写真	2レイヤ	○		
5.	検索対象	3レイヤ	○		
6.	都市計画	12レイヤ	○		
7.	都市計画縦覧図	24レイヤ	○	○	
8.	都市計画縦覧図注記	60レイヤ	○	○	
9.	景観計画	11レイヤ	○	○	
10.	屋外広告物規制区域	6レイヤ	○	○	
11.	都市計画街路	10レイヤ	○		
12.	都市計画街路中心線	10レイヤ	○		
13.	都市計画街路画像	37レイヤ	○		
14.	屋外広告物データ (属性のみ)	—			○
15.	屋外広告物ポイント	—			○

(添付資料 2)

都市計画業務支援システム機能要件一覧 【基本機能】

NO	大項目	中項目	小項目	機能	
1.	表示	地図	拡大／縮小	固定倍率で地図表示を拡大・縮小する	
2.				指定した範囲を拡大する	
3.				指定した範囲に画面が収まるように縮小する	
4.				マウスホイールによる地図の拡大・縮小する	
5.				プルダウンメニューで選択した縮尺に変更する	
6.				指定の縮尺で地図を画面に表示する	
7.			移動	マウス操作により一定割合の地図を移動する	
8.				マウスドラッグにより地図を移動する	
9.			マウススクロール	マウス操作により、その方向に自動でスクロールする	
10.			ブックマーク	登録した地点にジャンプする	
11.				ブックマークを登録・削除する	
12.			回転	ローテーションホイールによる地図を回転する	
13.			戻る／進む	1つ前の地図表示に戻す	
14.				戻った地図表示を進める	
15.			全体表示	行政界全体が画面に収まる範囲で表示する	
16.			背景地図切り替え	背景図を切り替える	
17.			2画面表示	メイン画面を2分割して2画面表示する	
18.			同期	分割表示した場合、片方の画面で、移動や縮尺変更した際に、同期して表示内容を変更する。	
19.			凡例セット (地図セット)	切替	凡例セットをメニューから切り替える
20.				新規作成	凡例セットを新規作成する
21.				編集	凡例セットを編集(レイヤ追加・削除)する
22.				削除	凡例セットを削除する
23.			凡例表示	凡例表示	表示されている地図の凡例を表示する
24.				透過率変更	レイヤごとに透過率を変更する
25.				レイヤ表示切替	地図上のレイヤの表示／非表示を切り替える
26.				レイヤ並び替え	レイヤ名の順番を変更するより地図表示の順番を変更する
27.				レイヤ追加・削除	現在表示中の凡例に、新たなレイヤを追加(削除)する
28.				分類表示	システムで管理されるレイヤを階層的に分類してレイヤツリーとして表示する
29.				起動レイヤセット設定	ユーザ毎に、起動時に表示されるレイヤセットを登録する
30.				属性の一覧を表示	レイヤのメニューから属性の一覧を表示する

NO	大項目	中項目	小項目	機能	
31.	表示	凡例表示		キーワードによる絞り込み表示する	
32.			レイヤ全体表示	指定したレイヤの全フィーチャが表示される縮尺で地図を表示する	
33.			レイヤスタイル変更		個別値ランキングにより、レイヤスタイルを変更する
34.					レイヤごとに、色/線種/塗りつぶし等のスタイルを変更する
35.					凡例の表示スタイルを変更後、再ログイン後も同じスタイルで起動する
36.			レイヤ内フィーチャ数表示	指定レイヤのフィーチャ数を表示する	
37.			マップ切り替え	マップ（主題図）一覧から選択して切り替える	
38.			コンテキストメニュー	右クリック時にコンテキストメニューを表示する	
39.			スケールフィルタ	縮尺毎のレイヤの表示/非表示を切り替える	
40.		ラベル	ラベル表示、設定		地物が保有する属性値をラベル表示する
41.					複数の属性値（改行を含む）をラベルで表示する
42.					ラベル表示の文字色、文字サイズ、フォント等を指定する
43.					地図縮尺に合わせラベルを自動で表示/非表示する
44.	表示	索引図	表示範囲の描画	メイン地図の表示範囲を索引図上で表示する	
45.			メイン地図との連動	索引図上でメイン地図の表示範囲をマウスで移動させると、同期してメイン地図の表示範囲が移動する	
46.		装飾	縮尺表示	地図の縮尺を表示する	
47.			方位記号	方位記号を表示し、地図の回転と同期する	
48.			座標表示	地図中心位置の座標を表示する	
49.			スケールバー表示	スケールバーを表示する	
50.			説明文表示	コピーライト等の任意の文字を画面に表示する	
51.		凡例説明	凡例の説明文を表示する		
52.		その他	エラーメッセージの表示	システムエラーや警告が発生した場合、メッセージを表示する	
53.		検索	地図	クリック属性表示（串刺し検索）	クリックした地物の属性を表示する
54.	バッファ検索			指定地点からバッファを発生させ、該当範囲を検索する	
55.	範囲指定検索			点・矩形・円・多角形で指定した範囲内を検索する	
56.				指定した範囲と「重なる」「含まれる」が指定する	

NO	大項目	中項目	小項目	機能	
57.	検索	属性	あいまい検索	指定したレイヤの属性データに対し、部分一致検索する	
58.			キーワード検索	全レイヤ内の属性データに対し、部分一致検索をする	
59.			住所検索	住所情報をもとに該当位置を検索する	
60.			住宅地図検索	住宅地図の情報をもとに該当位置を検索する	
61.			住宅地図の別記検索	住宅地図の別記情報をもとに該当位置を検索する	
62.			住宅地図の表札検索	住宅地図の表札情報をもとに該当位置を検索する	
63.			地番検索	地番情報をもとに該当位置を検索する	
64.			目標物検索	目標物名をもとに該当位置を検索する	
65.			座標検索	座標を検索し、ジャンプする(平面直角座標、緯度経度(60進法表記、10進法表記))	
66.			絞り込み検索	絞り込み検索する	
67.			検索結果全般	属性一覧表示	検索結果を一覧表示する
68.					検索結果一覧に対してさらに絞り込む
69.					検索結果一覧のデータに紐づく場所に移動し、強調表示する
70.				ソート機能	属性一覧表の列ごとに並び替える
71.	出力	検索結果を CSV 形式で出力する			
72.		検索結果を Shape 形式で出力する			
73.		検索結果を KML 形式で出力する			
74.		検索結果を DXF へ出力する			
75.	計測	計測	距離計測	距離を計測する	
76.			面積計測	ポリゴンの面積と周長を計測する	
77.			同心円計測	地点を指定し、円の半径・ピッチ等を指定して同心円を描画する	
78.			計測中の地図移動	計測中に地図画面をスクロールしたり、拡大縮小する	
79.			図形からの計測	既存図形をクリックし、面積/周長を計測する	
80.			角度計測	角度を計測する	
81.			スナップ	計測時、既存図形の端点や線に一致させながら計測する	
82.	印刷	印刷	簡易印刷	印刷プレビュー画面で印刷範囲の変更(移動、縮尺変更)及び地図の回転が行え、方位記号を同期表示したうえで印刷する	
83.			サイズ指定印刷	用紙サイズを指定して印刷する(大判印刷も含む)	
84.			検索結果印刷	検索結果の地図上の位置と属性の一覧を並べて印刷する(検索結果を印刷する)	
85.			和暦印刷	印刷日時を和暦で印刷する	
86.			テンプレート	テンプレートを指定し、整飾版(タイトル、凡例等)をつける	

NO	大項目	中項目	小項目	機能
87.	印刷	印刷	市域図 (A0) 印刷	選択した図郭、縮尺の図面を A0 で印刷できる。
88.			区域区分および地域地区等の証明書の印刷	指定した位置の都市計画規制内容を定型フォームで印刷できる。なお、必要な情報を追加入力できるものとする
89.		出力	PDF 出力	PDF に地図を出力する
90.			著作権情報等の印刷	印刷日時や印刷実行者、住宅地図の著作権情報等を印刷する
91.			画像保存	表示中の地図を画像として保存する
92.	編集	図形編集	新規図形作成	新規図形の作成と属性を入力する
93.			既存図形編集	既存図形と属性を編集する
94.			楕円ポリゴンの作成	楕円ポリゴンを作成する
95.			図形の移動	作図済みの図形をマウス操作により指定して移動する
96.			図形の削除	図形を削除する
97.			図形の一括削除	複数の図形を一括で削除する
98.			図形の回転	図形を回転する
99.			図形の分割	図形を分割する
100.			図形のコピー	図形をコピーする
101.			図形の結合	図形を結合する
102.			図形の拡大・縮小	図形を拡大・縮小する
103.			シンボル変更	作図済みの点図形に割り当てられるアイコン・シンボルを変更する
104.			サイズ変更	作図済みの点図形や文字列図形のサイズを変更する
105.			編集のやり直し	編集時に、もどるを実行できる
106.			ファイリング編集	図形入力または図形編集時に Word、Excel、PDF、CAD (DXF、DWG) 等のファイルをファイリング情報として登録・削除する
107.			スナップ	図形描画時、既存図形の端点や線に一致させながら入力する
108.			トレース	図形描画時、既存図形の形状を利用して入力する
109.			バッファリング	指定したレイヤー (点・線・面) に対してバッファを作成し、それをポリゴンレイヤーとして保存する
110.			ラスター画像からの入力	画像データ (JPG・PNG) を地図上に読み込み、画像データと GIS 画面を 2 点指定で位置合わせし表示し、これを参照して図形を作成する
111.			属性	属性編集
112.		属性の入力補助		属性入力時に項目をプルダウンメニューで選択する
113.	ファイルインポート	属性情報を CSV ファイルから一括で更新する		

NO	大項目	中項目	小項目	機能	
114.	編集	ファイルイ ンポート	座標付き画像の取り込み	EXIF 画像を取り込み、その地点にポイントを登録する。	
115.			座標プロット	地図上に座標データ (csv 形式) をポイントデータとして登録する	
116.			世界測地系データの取り込み	世界測地系データをインポートする (CSV, Shape)	
117.			日本測地系データの取り込み	日本測地系データをインポートする (CSV, Shape)	
118.			Shape ファイルの取り込み	Shape ファイルをインポートする	
119.			DXF ファイルの取り込み	DXF ファイルをインポートする	
120.			KML ファイルの取り込み	KML ファイルをインポートする	
121.			GPX ファイルの取り込み	GPX ファイルをインポートする	
122.			アドレスマッチング		住所データが含まれる CSV ファイルを読み込み、地図上に登録する
123.					マッチレベル (市区町村・字・地番レベル) が指定する
124.		複数のマッチングデータ (例: 地番図・住所辞書) に対応する			
125.		アンマッチリストを出力する			
126.				レイヤとして出力する	
127.		メモ		図形の追加/編集/削除	メモ図形を追加・編集・削除する
128.				登録内容の保存・読込	メモ図形の保存と読み込みをする
129.		ユーザレイ ヤ		ユーザレイヤ作成機能	自ユーザのみ参照可能なユーザレイヤを作成する
130.	ユーザレイヤ公開申請			ユーザレイヤを別ユーザへの公開申請する	
131.	ユーザレイヤ承認			公開申請されたレイヤを別ユーザに公開承認/否認する	
132.	その他		地図検索	住所から地図地点の検索をする	
133.	解析	空間	集計	指定レイヤ同士を空間演算して、図形を抽出する	
134.		属性	集計	指定レイヤの属性値を集計する、その結果を CSV 形式で出力する	
135.		選択		フィルタ	指定レイヤに対して条件フィルタを設定する
136.				新規	抽出結果を新規に作成する
137.				更新	作成レイヤを更新する
138.		バッファ		フィルタ	指定レイヤに対して条件フィルタを設定する
139.				新規	抽出結果を新規に作成する
140.				更新	作成レイヤを更新する
141.		空間交差		フィルタ	指定レイヤに対して条件フィルタを設定する
142.				新規	抽出結果を新規に作成する
143.				更新	作成レイヤを更新する
144.		空間抽出		フィルタ	指定レイヤに対して条件フィルタを設定する

NO	大項目	中項目	小項目	機能
145.	解析	空間抽出	新規	抽出結果を新規に作成する
146.			更新	作成レイヤを更新する
147.	その他	お知らせ	お知らせ機能	お知らせ情報を表示・追加・編集・削除する
148.		ヘルプ	ヘルプ	オンライン上でヘルプを表示する
149.			ログイン情報	ログインユーザ名を表示する
150.			ユーザ情報変更	ログインユーザのパスワードを変更する
151.	ユーザ管理	ユーザ認証	ID、パスワードによる認証	ユーザ ID とパスワードによりシステム利用者を認証する
152.			パスワード変更	パスワードを変更する
153.			システム管理グループの指定	システム管理グループを指定する
154.	システム管理者管理	新規登録	新規登録	システム管理者を登録する
155.		検索・編集	検索・編集	登録済みシステム管理者の検索および設定の変更する
156.			削除	登録済みシステム管理者を削除する
157.	グループ・ユーザ管理	ユーザ管理	新規ユーザ登録	新規利用ユーザを作成する
158.			管理者設定	ユーザに対して管理者、責任者権限を割り当てる
159.			検索・編集	作成済みユーザ、グループの検索および設定の変更する
160.			削除	作成済みユーザ、グループを削除する
161.		グループ管理	新規登録グループ登録	新規グループを作成し、ユーザを割り当てる
162.			検索・編集	作成済みユーザ、グループの検索および設定の変更する
163.			削除	作成済みユーザ、グループを削除する
164.			システム管理グループの指定	システム管理グループを指定する
165.		入出力	一括エクスポート	ユーザ・グループ情報をファイルへ出力する
166.			一括インポート	ユーザ・グループ情報が定義されたファイルをインポートし、一括更新する
167.	データ管理	データソース管理	新規作成	新規データソースを作成する
168.			検索・編集	作成済みデータソースの検索および設定を変更する
169.			権限設定	全て、または特定のグループまたはユーザに対して参照・編集の権限を設定する
170.			削除	作成済みデータソースを削除する
171.		レイヤー管理	新規作成	新規レイヤーを作成する
172.			検索・編集	作成済みレイヤーの検索および設定を変更する
173.			権限設定	全て、または特定のグループまたはユーザに対して参照の権限を設定する
174.			削除	作成済みレイヤーを削除する
175.		ユーザレイヤ	ユーザレイヤ申請一覧表示	ユーザレイヤ申請の一覧を表示する

NO	大項目	中項目	小項目	機能
176.	データ管理		公開	公開申請されたレイヤを別ユーザに公開承認／否認する
177.		索引図管理		索引図として表示するマップを設定する
178.	機能権限管理	ユーザ機能管理	新規登録	グループまたはユーザごとに利用可能な機能を設定する
179.			データインポート権限	レイヤ単位でデータインポート機能の利用を設定する
180.			データエクスポート権限	レイヤ単位でデータエクスポート機能の利用を設定する
181.			検索・編集	登録済みの設定の一覧表示と内容の変更する
182.			削除	登録済みの設定を削除する
183.			ログ	ログ出力
184.	出力ログ	出力記録を出力する		
185.	入力ログ	入力記録を出力する		
186.	地図表示ログ	地図表示記録を出力する		
187.	機能ログ	機能利用記録を出力する		
188.	検索ログ	検索記録を出力する		
189.	エラーログ	エラーログを出力する		
190.	ログ検索	検索条件設定		操作ログの検索条件を設定する
191.		一覧表示		抽出された操作ログを一覧表示する
192.		CSV出力		一覧表示された操作ログをCSV形式でダウンロードする
193.		ログ管理	ログ削除機能	収集されたログを削除する

(添付資料 3)

都市計画窓口支援システム機能要件一覧

No	機能分類	機能名	機能説明
1.	都市計画情報の表示, 印刷, 精算機能	都市計画情報表示	画面上でタッチされた位置の都市計画情報を一覧表示できる。
2.		都市計画情報印刷	指定した位置の都市計画規制内容を定型のフォームで印刷できる。
3.		都市計画情報印刷料金の精算	印刷に当たっては実費徴収が必要となることから, 遺漏無く課金機にて精算できる。
4.		印刷プレビュー	プレビュー画面で地図を移動する。
5.	地図	移動	地図ウィンドウをあらかじめ用意する8方向ボタンにより移動及びタッチにより任意の位置へ移動できる。
6.		地図の切替え	既定の地図(都市計画図, 都市施設, 景観計画, 屋外広告物規制, 白地図)に切替え表示する。
7.		拡大/縮小	地図ウィンドウを任意の縮尺又は縮尺を指定して拡大/縮小できる。
8.		凡例一覧	地図凡例の一覧表示を表示/非表示できる。
9.		目標物検索	登録された目標物データから, 指定した目標物を検索できる。 (目標物データについては, 本業務で更新するものとする。)
10.		町丁目検索	システムが保持する町丁目データから指定した町丁目を検索できる。
11.		索引図検索	索引図にてタッチにより指定した位置を中心に地図ウィンドウを移動できる。
12.		地番検索	地番から場所を検索できる。
13.	その他	ログ管理	出力ログ, 検索ログ及び地図切替えログを取得する。

(添付資料 4)

屋外広告物管理システム機能要件一覧

NO	機能区分	サブ機能名	機能説明	
1.	認証	認証	指定ユーザID、パスワードによって認証を行う	
2.		マスタ管理	ユーザID、パスワード等を管理する	
3.	基本地図機能	拡大・縮小	地図の拡大・縮小する	
4.		地図サイズ変更	ウィンドウサイズに連動して地図サイズが自動的に調整される	
5.		地図移動	マウストラックによって地図を移動する	
6.		地図装飾	地図にスケールバーなどの装飾を表示する	
7.		凡例	主題の凡例を表示する	
8.		広域案内図	広域案内図を表示する	
9.		印刷	紙形式	地図を印刷する
10.		画像出力	PDF形式	地図をPDF形式で出力する
11.	JPG形式		地図をJPG形式で出力する	
12.	レイヤ	主題切り替え	主題を切り替える	
13.		主題図作成	個別主題図を作成する	
14.		レイヤ設定	レイヤ毎に、線種、線色、塗りつぶし色等の表現を設定・変更する	
15.		レイヤセット	レイヤ表示のON/OFFの状態や、スタイルをレイヤセットとして保存・呼び出しを行う	
16.	属性検索	検索	指定したポイントにある地物を検索する	
17.		属性表示	検索した地物を個表形式で表示する	
18.		強調	検索した地物を強調表示する	
19.		移動	表示された属性に関連付いている地物を地図の中心に表示する	
20.	属性編集	追加	属性を追加する	
21.		編集	属性を編集する	
22.		削除	属性を削除する	
23.	検索	位置検索	属性情報から位置を検索する	
24.		条件検索	指定した条件で属性を検索する	
25.		距離計測	距離を計測する	
26.		円計測	指定した半径の円を表示する	
27.	作図	ポイント登録・追加	ポイントを登録、追加する	
28.		ポイント移動	ポイントを移動する	

NO	機能区分	サブ機能名	機能説明	
29.	地図管理	ポイント削除	ポイントを削除する	
30.		非自家用広告物位置登録	非自家広告物位置図の管理機能	
31.		表示	規則情報表示	地図上での串刺し検索により、規制情報（屋外広告物規制地域、用途地域、国道交差、非自家用広告物沿道規制、地区計画、風致地区、眺望景観保全地域）を纏めて表示する。
32.			台帳表示	地図上で広告物ポイントを選択することにより、選択した台帳を表示する
33.	台帳管理	台帳ごとに、管理番号（許可番号等）を末尾から連番で自動採番する		
34.		台帳ごとに、各種検索条件にて検索と一覧表示を行うとともに、CSV出力する		
35.		台帳ごとに、全ての更新状況（履歴）を管理、記録する		
36.	台帳管理	広告物台帳	申請者等基本情報	申請者、広告主、管理者及び工事施工者、連絡先の住所、氏名、宛名設定等の基本情報を登録する。他台帳から複写する
37.			申請情報	申請（新規、変更、継続）ごとに、複数の情報（許可番号、申請年月日、許可年月日、許可期間開始日・終了日、物件情報、広告仕様、手数料額、納付書番号、発行日、収入日、登録年月日、設置完了情報等）を登録する。また、許可番号および物件番号の手入力による修正並びに物件番号を並び替える。
38.			手数料計機能	物件ごとに種類、面積、適用除外、減免から手数料を自動計算し表示する。また、申請手数料合計を算出し表示する。
39.			写真登録	申請ごとに複数の写真データ、PDFを登録する。
40.			特記事項等	是正改修情報欄、許可条件書追記欄、継続通知書追記欄、特記事項欄に定型文を登録する。登録した文を使用して文章を作成し、登録する。また、画像データ、PDFを登録する。
41.			付帯情報	付帯情報（用途地域、規制地域、国道交差、非自家用野立指定地域、道路占用許可等）を登録する
42.			除去情報	台帳および物件ごとの除去履歴を登録する
43.			業者台帳	申請者等基本情報
44.		役員		役員情報を登録する
45.		営業所		営業所の情報を登録する
46.	他府県市登録状況	他府県市での登録状況を登録する		
47.	罰則・指導履歴	罰則・指導履歴を登録する		

NO	機能区分		サブ機能名		機能説明
48.	台帳管理	台帳表示	違反広告物台帳	停止・廃業	申請者の営業停止、廃業の情報を登録する
49.				備考	備考等を登録する。台帳ごとに複数の写真データ、PDFを登録する。
50.				違反広告基本情報	違反広告の表示者／管理者、設置場所、広告物情報等の基本的な情報を登録する
51.				是正情報	是正指導方針、期限、完了日等を登録する
52.				指導履歴	指導履歴を時系列に登録する
53.				写真登録	台帳ごとに複数の写真データ、PDFを登録する。
54.				帳票出力	広告物台帳
55.		許可更新通知催促	通知日付を設定し、許可期限が過ぎた物件の申請督促通知を出力する。また、出力した日付を表示する。		
56.		許可証票（大・小）	許可証票（大・小）を出力する。また、複数枚の許可証票を作成する場合は、許可証票をまとめて出力する代替機能を用意する。		
57.		許可条件書	許可条件書を出力する		
58.		宛名シール	宛名シールを出力する または、複数の申請から作成する場合は、宛名シールをまとめて出力する代替機能を用意する。		
59.		業者台帳	登録通知書		
60.			登録簿		登録簿個表を出力する
61.			更新案内通知		通知日付を設定し、登録期限到来者の更新通知を出力する。また、出力した日付を表示する。
62.			更新案内督促通知		通知日付を設定し、登録期限到来者の更新督促通知を出力する。また、出力した日付を表示する。
63.	宛名シール		宛名シールを出力する。 また、複数の申請から作成する場合は、宛名シールをまとめて出力する代替機能を用意する。		
64.	違反広告物台帳		違反広告物等調査台帳を出力する。また、出力した日付を表示する。		
65.	統計	実績表	対象期間、検索条件を指定して、一覧を出力する。 また、一覧表から実績表（申請件数、手数料等）を出力する代替機能を用意する。		

NO	機能区分		サブ機能名		機能説明
66.	台帳管理	統計	集計表		対象期間、検索条件を指定して、台帳ごとに一覧を出力する。また、一覧表から集計表を出力する。または、代替機能を用意する。
67.		地図連携	広告物	位置連携	広告物台帳と地図上のポイントが相互に連携する
68.				規制情報連携	用途地域、規制地域、国道交差、非自家用広告物沿道規制について、地図上で串刺し検索した結果を台帳に連携する
69.			違反広告物	位置連携	違反広告物台帳と地図上のポイントが相互に連携する
70.			違反広告物	規制情報連携	用途地域、規制地域、国道交差、非自家用広告物沿道規制について、地図上で串刺し検索した結果を台帳に連携する